

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 3 部門第 5 区分  
 【発行日】令和 2 年 10 月 1 日 (2020.10.1)

【公表番号】特表 2019-525024 (P2019-525024A)  
 【公表日】令和 1 年 9 月 5 日 (2019.9.5)  
 【年通号数】公開・登録公報 2019-036  
 【出願番号】特願 2019-510955 (P2019-510955)  
 【国際特許分類】

D 0 3 D 3/02 (2006.01)  
 D 0 3 D 1/00 (2006.01)  
 D 0 3 D 11/00 (2006.01)  
 D 0 3 D 15/00 (2006.01)  
 D 0 3 D 15/02 (2006.01)

【 F I 】

D 0 3 D 3/02  
 D 0 3 D 1/00 Z  
 D 0 3 D 11/00 Z  
 D 0 3 D 15/00 D  
 D 0 3 D 15/00 G  
 D 0 3 D 15/02 B

【手続補正書】  
 【提出日】令和 2 年 8 月 21 日 (2020.8.21)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

細長い部材を経路決めするとともに保護するためのテキスタイルスリーブであって、  
 両開放端部間で中心軸に沿って延在する中央キャビティを画定する周方向に連続した管状の外周を有する細長い織られた壁を備え、前記壁は、前記中心軸に概ね平行に延在する縦系と、前記縦系に対して概ね横方向に延在する横系とを含み、前記壁は、前記外周の別の部分の周りに各々延在する別の第 1 の部分および第 2 の部分を有し、前記第 1 の部分は、互いに重なって当接し、かつ前記第 1 の部分と第 2 の部分との間および前記両開放端部に延在する一対の相互接続領域に沿って互いに取り付けられる複数の層を有し、前記横系の少なくともいくつかは、前記壁が直径方向に拡大された第 1 の状態から直径方向に縮径された第 2 の状態まで径方向に縮径されることを可能にする収縮可能な系を含む、テキスタイルスリーブ。

【請求項 2】

前記相互接続領域は、前記横系の少なくとも 1 本によって形成される、請求項 1 に記載のテキスタイルスリーブ。

【請求項 3】

前記複数の層を前記相互接続領域間で互いに相互接続する少なくとも 1 つのステッチをさらに備え、前記少なくとも 1 つのステッチは、前記複数の層の間で従来して延在する前記横系の少なくとも 1 本によって形成される、請求項 1 に記載のテキスタイルスリーブ。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つのステッチは、前記複数の層を前記相互接続領域の間で互いに相互

接続する複数のステッチを含む、請求項 3 に記載のテキスタイルスリーブ。

【請求項 5】

前記複数の層を前記相互接続領域の間で互いに相互接続する少なくとも 1 つのステッチをさらに備え、前記少なくとも 1 つのステッチは、前記複数の層の間で従来して延在する前記縦系のうちの少なくとも 1 本によって形成される、請求項 1 に記載のテキスタイルスリーブ。

【請求項 6】

前記少なくとも 1 本の縦系は、前記複数の層の最外層の緯系の上および前記複数の層の最内層の緯系の下に延在する、請求項 5 に記載のテキスタイルスリーブ。

【請求項 7】

前記少なくとも 1 本の縦系は、前記複数の層を前記両開放端部間で連続的に相互接続する、請求項 6 に記載のテキスタイルスリーブ。

【請求項 8】

前記壁の前記第 1 の部分は、第 1 の層数を有し、前記壁の前記第 2 の部分は、第 2 の層数を有し、前記第 1 の層数は、前記第 2 の層数と異なる、請求項 1 に記載のテキスタイルスリーブ。

【請求項 9】

前記第 2 の層数は、1 層以上である、請求項 1 に記載のテキスタイルスリーブ。

【請求項 10】

前記第 2 の層数は、1 である、請求項 9 に記載のテキスタイルスリーブ。

【請求項 11】

前記第 1 の層数は、2 である、請求項 10 に記載のテキスタイルスリーブ。

【請求項 12】

前記第 2 の部分は、前記一对の相互接続領域に沿って互いに取り付けられる複数の層を有する、請求項 1 に記載のテキスタイルスリーブ。

【請求項 13】

前記第 1 の部分および前記第 2 の部分の各々の前記複数の層を前記相互接続領域間で互いに相互接続する前記横系の少なくとも 1 本によって形成される少なくとも 1 つのステッチをさらに含む、請求項 12 に記載のテキスタイルスリーブ。

【請求項 14】

前記第 1 の部分および前記第 2 の部分の各々の前記複数の層を前記相互接続領域間で互いに相互接続する前記縦系のうちの少なくとも 1 本によって形成される少なくとも 1 つのステッチをさらに含む、請求項 12 に記載のテキスタイルスリーブ。

【請求項 15】

前記縦系および前記横系の少なくとも 1 本は、前記収縮可能な系の融点よりも低い融点を有する低融点系を含む、請求項 1 に記載のテキスタイルスリーブ。

【請求項 16】

直径方向に拡大された組付け部品の前記第 1 の状態は、第 1 の直径を有し、直径方向に縮径された前記第 2 の状態は、第 2 の直径を有し、前記第 1 の直径と前記第 2 の直径との比率は、約 1.5 : 1 ~ 5 : 1 の間またはそれ以上である、請求項 1 に記載のテキスタイルスリーブ。

【請求項 17】

テキスタイルスリーブを構築する方法であって、

細長い壁を、前記壁の両開放端部間で中心軸に概ね平行に延在する縦系と、前記縦系に対して概ね横方向に延在する横系とで織ることと、

前記壁の少なくとも一部を、互いに前記中心軸の共通する側に沿って互いに重なって当接する織られた複数の層を有して形成することと、

互いに重なって当接する前記複数の層および前記壁の残部が、前記両開放端部間で延在する単一の共通するキャビティを画定するように、周方向に連続している織られた壁を形成することと、を備え、前記キャビティは、その中への保護対象となる細長い部材の受容

のためにサイズ決めされ、前記方法はさらに、

前記横系のうちの1つ以上を、収縮可能な系であるものとして提供することを備え、前記収縮可能な系は、直径方向に拡大された第1の状態から直径方向に縮径された第2の状態まで径方向に縮径される能力を有する前記壁を提供する、方法。

【請求項18】

重なって当接する前記複数の層を、当接する層の他方のそれぞれの縦系または緯系の周りに結ばれる、当接する層の一方の緯系または縦系を介して、別個の位置で、互いに分離不能かつ固定された配置で織ることをさらに含む、請求項17に記載の方法。

【請求項19】

互いに重なって当接する前記複数の層を、前記外周の実質的に全体の周りに延在するように織ることをさらに含む、請求項17に記載の方法。

【請求項20】

前記外周の別個の部分の周りに互いに重なって当接する前記複数の層を織り、前記外周の残部の周りに延在する単一の層を織ることをさらに含む請求項17に記載の方法。

【請求項21】

互いに前記中心軸の直径方向に対向する側に沿って延在する対向する側を有する前記壁を織ることと、第1の層数を有する前記側のうちの一方を織ることと、第2の層数を有する前記側のうちの他方を織ることをさらに含み、前記第1の層数および前記第2の層数は異なる、請求項17に記載の方法。

【請求項22】

前記少なくとも1本の収縮可能な系を、熱、流体、および紫外線照射の少なくとも1つの選択された印加を介して収縮させるように活性化可能であるものとして提供することをさらに含む、請求項17に記載の方法。

【請求項23】

前記少なくとも1本の収縮可能な系を、非収縮可能な系との単一のピックとして織ることをさらに含み、前記収縮可能な系および前記非収縮可能な系は、互いに、撚り合わされ、供給され、または挿入される、請求項17に記載の方法。

【請求項24】

前記縦系を、マルチフィラメントおよび/またはモノフィラメントとして提供することをさらに含む、請求項17に記載の方法。

【請求項25】

前記壁を、収縮されていない第1の状態から収縮された第2の状態へ、2倍以上密度を増加させるように織ることをさらに含む、請求項17に記載の方法。

【請求項26】

前記壁を、残りの系のそれよりも低い融点を有する低融点系を含むように織ることをさらに含み、前記低融点系は、切断端部において最小の端部ほつれを有する長さに前記スリーブを切断することを容易にするために、融解され固化されることができる、請求項17に記載の方法。

【請求項27】

第1の直径を有する直径方向に拡大された収縮されていない、組付け部品の前記第1の状態を提供し、第2の直径を有する直径方向に収縮された完全に組み付けられた前記第2の状態を提供することをさらに含み、前記第1の直径と前記第2の直径との間の比率は、約1.5:1~5:1またはそれ以上の間の範囲にわたることができる、請求項17に記載の方法。

【請求項28】

互いに重なって当接する前記複数の層の他とは異なるタイプの系材料を有する、互いに重なって当接する前記複数の層の少なくとも1つを織ることをさらに含む、請求項17に記載の方法。

【請求項29】

互いに重なって当接する前記複数の層の他とは異なる織パターンを有する、互いに重な

って当接する前記複数の層の少なくとも１つを織ることをさらに含む、請求項１７に記載の方法。